

西南学院ドリームチーム(仮称)の活動がスタートしました！

5月23日(金)、西南学院の大学生18名、高等学校の生徒5名、中学校の生徒5名、教員、職員で構成される関係スタッフ10名、合計38名でオリエンテーションを行いました。



オリエンテーション開始前の様子・・・みなさん緊張した表情でした。

1. 西南学院創立100周年学生等行事委員会 委員長 挨拶



西南学院ドリームチーム(仮称)を支援する委員会である、西南学院創立100周年学生等行事委員会 委員長である、福浦学生部長よりご挨拶を頂きました。「若いみなさんの力で能動的に行事を企画、運営して頂きたい」というメッセージを頂きました。

2.西南学院創立 100 周年事業の取組み紹介、活動方針等



《キャッチフレーズ》

Thanks and Next!
～ 一粒の麦から、次の 100 年に向かって ～

これまで積み重ねてきた 100 年の歴史を礎とし、学院を支えてくれた全ての
人々に「感謝」するとともに、創立 100 周年事業を通じ、これからの 100
年に向けて「未来へ羽ばたく」西南学院のメッセージを内外に発信します。+

《基本コンセプト（テーマ）》

人や地域との絆、感謝・貢献

- ・西南学院を介して過去から現在まで培われた人や地域のさまざまな絆を、未来に向け
て一つ一つ丁寧に紡ぎ、学院全体の一体感、地域との一体感をさらに高めていきます。
- ・西南学院を築きあげてきた全ての人々や見守り続けてくれた地域への感謝を表すと
ともに、地域に貢献するよう取り組みを実行します。

世界に貢献できる人間教育

- ・保育所から大学院までを持つ総合学園としての特性を最大限に活かし、「奉仕の精神
を持って世界に貢献する人間」を継続して育成します。
- ・キリスト教に基づく人格教育を基礎として、一人一人の個性と能力を伸ばすことによ
り優れた人材＝「宝」を育み、その「西南力」を社会に還元します。

時代のニーズを先取りする学術研究

- ・これまで実践してきた高水準の語学教育や情報処理教育を活かしつつ、時代のニ
ーズを先取りする優れた研究成果により社会を先導します。
- ・福岡西部副都心・西新という恵まれた立地条件を活かし、広く九州・アジアをはじ
め世界にも貢献する学術研究拠点として、その機能の充実・強化を目指します。

守り伝える建学の精神

- ・建学の精神である“Seinan, Be True To Christ”の基に、創立以来これまで歩ん
できた 100 年の歴史を、原点に帰り、再確認する機会とします。
- ・建学の精神を今後も継承し、力として結実・発展させつつ、その「西南スピリット」
をこれからの 100 年でより一層地域・日本・世界へ広げます。



100 周年事業推進室 室長の前田より「100 周年事業のキャッチフレーズ・基本コンセプト」「創立 100 周年事業の取組み概要」「ドリームチーム(仮称)活動方針」「他大学の周年事業における学生企画」等について、説明及び紹介をさせて頂きました。みな、資料を確認しながら、真剣な表情で説明を聴いていました。

チーム活動の基本コンセプト・目標を以下の通り定め、活動を行っていきます。

- (1) 100 周年事業のキャッチフレーズ及び基本コンセプトを具体化する企画・イベントを目指す。
- (2) 西南学院の縦横の「絆・つながり」を促進するようなオール西南の企画・イベントを目指す。
- (3) 学生・生徒の目線、視点で創立 100 周年を祝う企画・イベントを提案する。

3.チームメンバーにはどのような人がいるの？ 自己紹介



オリエンテーション開始前の表情とは違い、みなさん表情も柔らかくなり、和やかな雰囲気の中で自己紹介が行われました。

4. 100周年記念事業のアイデアを出してみよう！



100周年記念事業のアイデアを思いつくままに付箋紙に記入する作業を行いました。
わずか、10分程度という時間でしたが、ホワイトボードが一杯に埋め尽くされるアイデアが出されました。

以下、出されたアイデアの一部を紹介します。

- ・西南学院のマスコットキャラクターをつくる。
- ・ファッションショーを行う。
- ・西南の代表スポーツであるアメリカンフットボールをみんなで体験する。
- ・地元のスポーツチームとのスポーツ教室 etc

印象的であったのが西南学院全体を意識した企画が多かった点です。西南学院全体での「祭り」「スポーツイベント」「パレード」等の企画が多く挙げられていました。

5. 記念撮影



最後にみんなで記念撮影！2016年の創立100周年に向けて様々な活動を行っていきます！